



# 阿賀野市立京ヶ瀬中学校

〒959-2123  
阿賀野市姥ヶ橋739  
Tel. 0250-67-2004  
2023-10号  
令和5年9月28日発行

～ <http://kyogase-jhs.agano.ed.jp/> ～

京ヶ瀬中学校



## 困っている人を助ける勇気と行動力

先日、地域の人から次のようなお話をお聞きしました。



9月14日(木)の20時頃、中学生の娘と自家用車に乗って道路を通行している時に、「コスモスの里」から阿賀野バイパスを通り過ぎたあたりの田んぼ道におじいさんがいるのを見つけた。夕方、「コスモスの里」の前を通った時にセニアカーに乗ったおじいさんを見かけたことを思い出し、あの時のおじいさんかな、と思った。セニアカーもおじいさんも、泥だらけだったので、もしかしたら田んぼに落ちたのを、誰かが引き上げてくれたのかもしれないと思った。土砂降りの雨だったので、このまま放置できないと思い、警察に通報した。耳が不自由なようだったので、警察官が自宅まで送迎する準備が整うまで、一緒にいた。

後日、仕事の関係で、田んぼからおじいさんとセニアカーを救出した人が判明した。9月14日(木)の19時頃、現場を通りがかった京ヶ瀬中の1年男子が、セニアカーごと田んぼに落ちているおじいさんを発見した。すぐに自宅に戻って父親を呼び、一緒にまた現場まで行って、二人でおじいさんを助けた、ということだったそうだ。

この事実が分かり、感動した。大雨の中、100kgほどのセニアカーとおじいさんを田んぼから引き上げることは容易ではなかったはずだ。見て見ぬふりをして通り過ぎる人もいたであろうが、「困っている人がいたら見捨てずに助ける」という、当たり前かもしれないけれど、行動し難いことを京ヶ瀬中の生徒が実行したことは、とても誇らしいことだ。こういう善い行いを、ためらわず実行できる生徒が京ヶ瀬中にいることを、ぜひ知ってもらいたい。

この話を聞いて、雨天にもかかわらず、泥だらけになりながら必死でおじいさんを救出する生徒の姿が脳裏に浮かび、その勇気と行動力に感動しました。また、道路に座り込んでいるおじいさんを発見し、心配して声を掛け、警察に通報し、寄り添ったこの方々の対応にも人としての温かみを感じました。

頭では「困っている人がいたら助ける」「見て見ぬふりをしない」

「人には親切にする」と分かっている、実際に行動に移すのは大人

9/26(火) 1年生福祉体験

であっても難しいのではないかと思います。そんな時は、今回の中学生を参考にして「助けを呼ぶ」「誰かと一緒に助ける」「まずは声を掛ける」ことを実行できたらいいと思いました。温かい「助け合いの輪」がこれからも広がってほしいです。

令和5年度 阿賀野市子ども科学展

おめでとうございます!

優秀賞 2年 女子 模型の部「動物細胞と植物細胞のちがい」

